

BOX 85

C021-020

radiation damping process
Hamiltonian scheme as quantization scheme
MT(42-06-12)
[204 060 T42]

12月16日 目次 中へハサム

東大、学生 湯川 (17.11.10)

形質場の量子化 (17.11.12)

一、原子と場の量子化 (17.11.10)

二、素粒子の場の量子化 (17.11.11)

三、場の量子化と場の量子化 (17.11.12)

場の量子化の場の量子化 (17.11.12)

場の量子化の場の量子化 (17.11.12)

場の量子化の場の量子化 (17.11.12)

場の量子化の場の量子化 (17.11.12)

三、場の量子化

(17.11.10)

場の量子化の場の量子化 (17.11.12)

場の量子化の場の量子化 (17.11.12)

場の量子化の場の量子化 (17.11.12)

① 場の量子化の場の量子化 (17.11.12)

10x20

Z04 060 T42



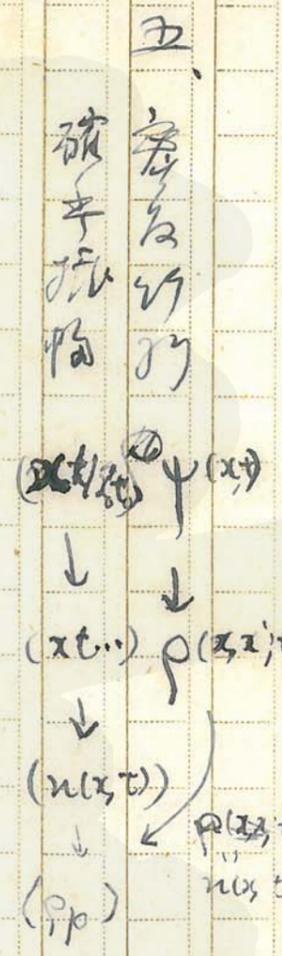
この二つの波動関数の
両方の位相を同時に
変えることは、
物理的に許される。
なぜか。

$$\psi(x,t)$$

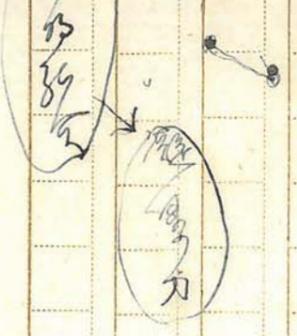
各粒子の位相は互いに異なる。
→

四、波動関数の位相を同時に
変えることは、物理的に許される。
なぜか。

波動関数の位相を同時に
変えることは、物理的に許される。
なぜか。



$(\Delta - \frac{1}{v^2} \frac{\partial^2}{\partial t^2} + \kappa) \psi = 0$
 $\frac{\partial \psi}{\partial t} = \frac{\omega \kappa \psi}{\kappa}$



$\frac{\partial^2 \psi}{\partial x^2} + \kappa^2 \psi = 0$

$\psi = e^{i k x}$

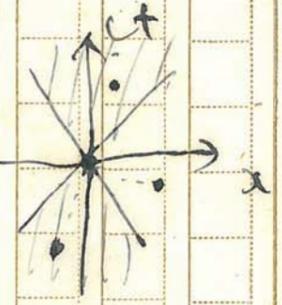
$\frac{\partial^2 \psi}{\partial x^2} - \frac{1}{v^2} \frac{\partial^2 \psi}{\partial t^2} + \kappa^2 \psi = 0$

$\psi = e^{i(kx - \omega t)}$

$k_0 = 0: k = \kappa$

$k^2 = k_0^2 + \kappa^2$

$k < \kappa: k_0 = \sqrt{\kappa^2 - k^2}$



1. 波の伝播方向と波数の関係
 2. 波の伝播方向と波数の関係
 3. 波の伝播方向と波数の関係
 4. 波の伝播方向と波数の関係
 5. 波の伝播方向と波数の関係
 6. 波の伝播方向と波数の関係
 7. 波の伝播方向と波数の関係
 8. 波の伝播方向と波数の関係
 9. 波の伝播方向と波数の関係
 10. 波の伝播方向と波数の関係